

平成12年度秋冬作野菜花き関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

平成12年度秋冬作野菜花き関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成13年 7月12日(木)～13日(金)に神戸タワーサイドホテルにおいて開催された。

この検討会には、試験関係者等計 名が参集し、前回未検討を含め除草剤16剤(66点)、生育調節剤10薬剤

(30点)について、試験成績の報告後、慎重な検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次表に示すとおりである。

平成12年度 秋冬作野菜花き関係委託試験判定一覧

A. 野菜関係除草剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [作型; 対象雑草] 処理時期 : 薬量g・mL<水量L>/a : 処理方法等	判 定	内 容
1. BAS-656 乳剤 ジメチアミド-P 720g/L [塩野義製薬]	キャベツ	適用性 継 続	植調研, 愛知園研, 兵庫中央農技, 香川農試, 鹿児島大隅 (5)	[露地移植; 一年生雑草全般(カ ザ科, アブナ科, ケシ科を除く)] ・定植後 雑草発生前 5, 7.5mL<10> 全面土壌処理 対)フィートスタ-乳剤 10mL<10>	実	実) [秋播露地移植; 一年生雑 草(アザ科, アブナ科, ケシ科を 除く)] ・定植後 雑草発生前 5~7.5mL<10L>/a 全面土壌処理. 注) 砂土を除く。
2. MON-96A 液剤 (ラウンドアップハイロード) グリホサートアミン塩 41% [日本モンサント]	トマト	適用性 新 規	植調研, 岐阜南濃, 和歌山農試, 島根農試, 香川農試 (5)	[露地普通; 一年生雑草全般] ・定植後 雑草生育期 25mL<2.5, 5.0, 10> 50 <2.5, 10> 畝間茎葉処理 対)バスタ液剤 30mL<10>	継	継) 効果、薬害の確認。
3. NP-61 乳剤 (ホーネット) デブラキシム 10% [日本曹達]	レタス	適用性 継 続	植調研, 奈良農技, 兵庫中央農技, 兵庫淡路, 福岡園研, 長崎農林試 (6)	[露地普通; 一年生イネ科雑草] ・イネ科雑草3~5葉期 7.5, 10mL<10> 全面茎葉処理 対)ナブ乳剤	実	実) [秋播露地; 一年生イネ科 雑草] ・イネ科雑草3~5葉期 7.5~10mL<10L>/a 全面茎葉処理. 注) イネ科雑草優占圃場で使 用する。 広葉雑草が発生する場 合は、既登録土壌処理剤との 体系処理で使用する。
	ホレンソウ	適用性 継 続	植調研, 愛知園研, 岐阜南濃, 奈良農技, 和歌山農試, 福岡園研 (6)	[露地普通; 一年生イネ科雑草] ・イネ科雑草3~5葉期 7.5, 10mL<10> 全面茎葉処理 対)ナブ乳剤	実	実) [秋播露地直播; 一年生イ ネ科雑草] ・イネ科雑草3~5葉期 7.5~10mL<10L>/a 全面茎葉処理. 注) イネ科雑草優占圃場で使 用する。 広葉雑草が発生する場 合は、既登録土壌処理剤との 体系処理で使用する。

A. 野菜関係除草剤 つづき

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [作型; 対象雑草] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量L>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
4. SMC 油剤 (ソリレン) クロピクリン 40% 1,3-ジクロロプロペン 52% [エス・アイ・エス・ハイテック, 三井化学]	野菜一般	適用性 継 続	植調研, 長野野菜花き, 和歌山農試, 長崎農林試, 鹿児島大隅 (5)	[秋播露地; 一年生雑草全般] ・ 定植または播種10~15日前 雑草発生前 2000, 3000ml 土壌灌注 対)クロピクリン液剤 3000ml	実・継	実) [秋播栽培; 一年生雑草全般] ・ 播種または定植10~15日前 雑草発生前 2000~3000mL/a 土壌灌注処理. 注) 処理後ビニル被覆、7~10 日後被覆を除去し、耕起に よるガス抜きを十分行う。 継) 低薬量(2000mL/a)での効果 の確認。
5. WOC-01 液剤 (三共の草枯らし) グリホサートイソプロピルアミン塩 41% [三共]	タマねぎ	適用性 継 続	長野野菜花き*, 愛知園研, 兵庫淡路, 島根農試, 佐賀白石 (5)	[露地普通; 一年生雑草全般] ・ 耕起7日以前 雑草生育期 25ml<2.5, 5>(少水量専用ノズル) 25 <10> 50 <2.5>(少水量専用ノズル) 50 <10> 全面茎葉処理 対)ノズル液剤 30ml<10>	実	実) [秋播露地移植; 一年生雑草全般] ・ 耕起7日以前 雑草生育期 (草丈30cm以下) 25~50mL<2.5~10L>/a (2.5~5Lは専用ノズル使用) 全面茎葉処理。
			愛知園研, 和歌山農試, 兵庫淡路, 島根農試, 佐賀白石 (5)	[露地普通; 一年生雑草全般] ・ 定植後 雑草生育期 25ml<2.5, 5>(少水量専用ノズル) 25 <10> 50 <2.5>(少水量専用ノズル) 50 <10> 畝間茎葉処理 対)ノズル液剤 30ml<10>	実	実) [秋播露地移植; 一年生雑草全般] ・ 生育期 雑草生育期 (草丈30cm以下) 25~50mL<2.5~10L>/a (2.5~5Lは専用ノズル使用) 畦間茎葉処理。 注) 作物にかからないように 散布する。
6. プロピザミド (アグロマックス) プロピザミド 50% [アグリド]	タマねぎ	適用性 継 続	岐阜南濃, 和歌山農試, 兵庫淡路, 佐賀白石 (4)	[露地移植; 一年生雑草全般(サトウ科、カタリサ科を除く)] ・ 定植活着後 雑草発生前 20, 30, 40g <10> 全面土壌処理 対)一任	継	継) 薬害について。

B. 平成12年度 春夏作分 野菜関係除草剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [作型; 対象雑草] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量L>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
1. BIL-861 微粒剤 (ハースミド、ガスト) ・ ダリメット 98% [ビ・エ・エス・アイファクト]	タマねぎ (苗床)	適用性 継 続	兵庫淡路, 香川三木 (2)	[露地普通; 一年生雑草全般] ・ 播種14日前 1000, 2000g 土壌混和処理(表土2~3cmに 混和後ビニル被覆→7日後ビニル除去→7日間放置→播種前 に浅く整地(ガス抜き))	実	実) [秋播露地(苗床): 一年生雑草全般] ・ 播種14日前 1000~2000g/a 表層混和処理(表土2~3cm). 注) 処理後ビニル被覆、7日後 被覆を除去し、7日間放置、 播種前に浅く整地(ガス抜き)する。

B. 平成12年度 春夏作分 野菜関係除草剤 つづき

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [作型; 対象雑草] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量L>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
2. F-702 液剤 ・ カルフェントラザンエチル 0.5% ・ クリサトイソプロピル アミン塩 20% [エフ・エム・シー]	キャベツ	適用性 継 続	宮崎畑園 (1)	[露地移植; 一年生雑草全般] ・ 耕起7日以前 雑草生育期 (草丈30cm以下) 40, 50, 60ml<10> 全面茎葉処理 対)ラウンドアップ液剤 50ml<10>	実	・ 前回判定済.
3. MON-96A 液剤 (ラウンドアップハイロード) ・ クリサトイソプロピル アミン塩 41% [日本モンサント]	サトウ	適用性 新 規	茨城園研, 鹿児島大隅 (2)	[露地移植; 一年生雑草全般] ・ 生育期 雑草生育期 25ml<2.5, 5(専用ノズル), 10> 50ml<2.5(専用ノズル), 10> 畦間茎葉処理 対)バスタ液剤 30ml<10>	継	・ 前回判定済.
4. NH-007 フロアブル剤 ・ ビラフルフェンエチル 0.16% ・ クリサトイソプロピル アミン塩 30% [日本農業]	ダイコン	適用性 新 規	宮崎畑園 (1)	[露地直播; 一年生雑草全般] ・ 耕起または播種7日以前 雑 草生育期(草丈30cm以下) 40, 50, 60ml<10> 全面茎葉処理 対)ブリガロックSL液剤 60ml<10>	継	・ 前回判定済.
5. NH-501 フロアブル剤 (サンダーボルト) ・ ビラフルフェンエチル 0.19% ・ クリサトイソプロピル アミン塩 28.5% [日本農業]	ハウライ	適用性 継 続	愛知園研 (1)	[露地移植; 一年生雑草全般] ・ 耕起または定植7日以前 雑 草生育期(草丈30cm以下) 40, 50, 60ml<10> 全面茎葉処理 対)ブリガロックSL液剤 60ml<10>	実	・ 前回判定済.
	ダイコン	適用性 継 続	宮崎畑園 (1)	[露地直播; 一年生雑草全般] ・ 耕起または播種7日以前 雑 草生育期(草丈30cm以下) 40, 50, 60ml<10> 全面茎葉処理 対)ブリガロックSL液剤 60ml<10>	実	・ 前回判定済.
6. S-604 乳剤 (セレクト) ・ クレチン 23% (つづく)	キャベツ	適用性 新 規	福岡園研 (1)	[露地移植; 一年生イネ科雑草] ・ イネ科雑草3~5葉期 5, 7.5ml<10> 全面茎葉処理 対)ナフ乳剤	継	・ 前回判定済.
	ハウライ	適用性 新 規	香川三木 (1)	[露地移植; 一年生イネ科雑草] ・ イネ科雑草3~5葉期 5, 7.5ml<10> 全面茎葉処理 対)ナフ乳剤	継	・ 前回判定済.
	ホレンソウ	適用性 新 規	植調研 (1)	[露地直播; 一年生イネ科雑草] ・ イネ科雑草3~5葉期 5, 7.5ml<10> 全面茎葉処理 対)ナフ乳剤	継	・ 前回判定済.

B. 平成12年度 春夏作分 野菜関係除草剤 つづき

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) 〔委託者〕	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計〔作型; 対象雑草〕 処理時期 ;薬量g・ml<水量L>/a ;処理方法等	判 定	内 容
6. S-604 乳剤 (つづき)	アスハ [®] ラ ガス	適用性 新 規	香川三木 (1)	〔グリーン露地普通; 一年生イネ科 雑草〕 ・イネ科雑草3～5葉期 5, 7.5ml<10> 全面茎葉処理 対)ナブ [®] 乳剤	継	・前回判定済.
	社 [®]	適用性 継 続	大分農技 (1)	〔露地移植; 一年生イネ科雑草〕 ・イネ科雑草3～5葉期 5, 7.5ml<10> 全面茎葉処理 対)ナブ [®] 乳剤	実	・前回判定済.
	ニンニク	適用性 継 続	道立花・野菜セ*, 青森畑園*, 〈新潟園研〉, 香川農試, 長崎農林試 (5)	〔露地普通; 一年生イネ科雑草〕 ・秋期イネ科雑草3～5葉期→春 期イネ科雑草3～5葉期 5→5ml, 7.5→7.5ml<10> 全面茎葉処理 対)ナブ [®] 乳剤	実	実) 〔露地普通、マルチ; 一年 生イネ科雑草〕 ・イネ科雑草3～5葉期 5～7.5ml<10L>/a 全面茎葉処理. 注) イネ科雑草優占圃場で使 用する。 広葉雑草が発生する場合 は、既登録土壌処理剤との 体系処理で使用する。
〔住友化学工業〕						
7. SL-236(L) 乳剤 (ワザイド [®] P) ・フルアジ [®] ホップ [®] -P-ブ [®] チ ル 17.5%	キャベツ	適用性 継 続	宮崎畑園 (1)	〔露地移植; 一年生イネ科雑草〕 ・イネ科雑草3～5葉期 5, 7.5, 10ml<10> 全面茎葉処理 対)ナブ [®] 乳剤	実	・前回判定済.
	ニンニク	適用性 継 続	道立花・野菜セ* (1)	〔露地普通; 一年生イネ科雑草〕 ・イネ科雑草3～5葉期(春期) 5, 7.5, 10ml<10> 全面茎葉処理 対)ナブ [®] 乳剤	一	
〔石原産業〕						
8. WOC-01 液剤 (三共の草枯らし) ・グリホサートイソ [®] プロ [®] ル アミン塩 41%	社 [®]	適用性 継 続	茨城園研, 鹿児島大隅 (2)	〔露地移植; 一年生雑草全般〕 ・耕起7日以前 雑草生育期 (草丈30cm以下) 25ml<2.5, 5(専用ノズル), 10> 50ml<2.5(専用ノズル), 10> 全面茎葉処理 対)ラウンドアップ [®] 液剤 25ml<10>	実	・前回判定済.
		適用性 継 続	大分農技 (1)	〔露地移植; 一年生雑草全般〕 ・生育期 雑草生育期 25ml<2.5, 5(専用ノズル), 10> 50ml<2.5(専用ノズル), 10> 畦間茎葉処理 対)ラウンドアップ [®] 液剤 25ml<10>		
〔三共〕						
9. プロ [®] ロ [®] ザミ [®] 水和剤 (アグロマックス) ・プロ [®] ロ [®] ザミ [®] 50% 〔アグリ [®] ド〕	ブロッコ リー	適用性 新 規	愛知園研 (1)	〔露地移植; 一年生雑草全般 (キ ク科、カヤリグ [®] 科を除く)〕 ・定植活着後 雑草発生前 20, 30, 40g <10> 全面土壌処理	継	・前回判定済.

C. 野菜関係生育調節剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [作型; 目的] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量L>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
1. GP-011 液剤 GA ₃ 1% n-Proryl dihydro jasmonate 1% [GP研究会(事; 日本 ゼ'ン)]	イチゴ (とよのか)	適用性 継 続	長崎農林試、 大分農技、 鹿児島農試 (3)	[促成栽培; 果柄伸長、果実肥 大、熟期の促進] ・ 頂果房の出蕾直後～開花直前 1500, 2000, 3000倍 <10ml/株> 茎葉処理 対) GA ₃ 10ppm <5ml/株>	継	(継) 効果の確認.
	イチゴ (とよのかを 除く)	作用性 継 続	大分農技 (1)	[促成栽培; 果柄伸長、果実肥 大、熟期の促進] ・ 頂果房の出蕾直後～開花直前 1500, 2000, 3000倍 <10ml/株> 茎葉処理 対) GA ₃ 10ppm <5ml/株>	一	
2. KUH-833F(L) フロアブル剤 (ビ'ビ'フル) プロヘキサ'ンカルシウム塩 1% [クマ'イ化学工業]	イチゴ	適用性 継 続	栃木農試栃木、 福岡園研、 大分農技 (3)	[促成栽培; 低温暗黒処理にお ける草丈の抑制] ・ 低温暗黒処理7日前～当日 200倍 <5, 10ml/株> 500倍 <5, 10ml/株> 茎葉処理	実 ・ 継	前年通り ・ 実) [促成栽培; 低温暗黒処理 における徒長防止効果] ・ 低温暗黒処理7日前～当日 200～500倍<5mL/株> 茎葉処理. (継) 水量10mL/株の収量に及ぼ す影響について.

D. 平成12年度 春夏作分 野菜関係生育調節剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [作型; 目的] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量L>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
1. FCM-20 顆粒剤 (ミクレ'DZ) ・ 尿素ホ'リマ' 70% [三菱レイ'ン]	トマト	適用性 継 続	愛知園研、 兵庫中央農技、 福岡園研、 鹿児島農試 (4)	[抑制栽培; セル育苗時の伸長 抑制] ・ 3, 4% 育苗培土への混和処理	継	・ 前回判定済.
2. KUH-833F(L) フロアブル剤 (ビ'ビ'フル) ・ プロヘキサ'ンカルシウム 塩 1% [クマ'イ化学工業]	イチゴ	適用性 継 続	愛知園研、 長崎農林試 (2)	[促成栽培; 育苗時の草丈抑制] ・ 育苗期 定植30～50日前 300倍<5ml/株>、 500倍<5ml/株>、 300倍<10ml/株> 茎葉処理	実 ・ 継	前年通り ・ 実) [促成栽培; 育苗時の伸長 抑制] ・ 定植前30～50日前後 500倍<5～10mL/株> 茎葉処理. (継) ・ 300倍での効果、葉害の確認. ・ 500倍<10mL/株>の収量に及ぼ す影響について.
	イチゴ (とよのか)	適用性 継 続	福岡園研、 長崎農林試 (2)	[促成栽培; 生育後期の草丈抑 制] ・ 葉柄徒長期(3月中旬) 400倍, 600倍<15～25ml/株> ・ 2月中旬→3月中旬→4月中旬 400倍→400倍→400倍、 600倍→600倍→600倍 <15～25ml/株> 茎葉処理	継	(継) 効果の確認.

D. 平成12年度 春夏作分 野菜関係生育調節剤 つづき

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [作型; 目的] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量L>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
3.S-327D 液剤 (スミゼンP) ・ウニコザン-P 0.025% [住友化学工業]	キャベツ	適用性 新 規	福岡園研 (1)	[露地移植; 育苗時の伸長抑制] ・播種後 出芽前 250, 500, 1000倍 <50, 100ml/トレイ> 土壌処理 対)スミゼンP液剤 2葉期 500倍 <50ml/トレイ> 茎葉処理	実 ・ 継	・前回判定済.
		適用性 継 続	福岡園研 (1)	[露地移植; 育苗時の伸長抑制] ・子葉展開期 250, 500, 1000倍 <50, 100ml/トレイ> 茎葉処理 対)スミゼンP液剤 2葉期 500倍 <50ml/トレイ> 茎葉処理		
4.ジベレリン 水溶剤 (ジベレリン協和粉末) ・ジベレリン 3.1% [日本ジベレリン研究会(事: 協和発酵)]	アスパラガス	適用性 新 規	道立花・野菜セ、 長野野菜花き、 香川三木 (3)	[グリーン露地普通(セル苗); 生育促進 (立基数の増加)] ・定植直前 100倍 ・定植直前→その10日後 100倍→100倍 茎葉処理	継	継) 効果の確認.

E. 花き関係除草剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [作型; 対象雑草] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量L>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
1. SMC 油剤 (ソリレン) クロピクリン 40% 1,3-ジクロロプロペン 52% [エス・アイ・エス・バイテク, 三井化学]	花き一 般	適用性 新 規	岐阜農総研 (1)	[秋播露地; 一年生雑草全般] ・定植または播種10~15日前 雑草発生前 2000, 3000ml 土壌灌注 対)クロピクリン液剤 3000ml	継	継) 効果、葉害の確認.

F. 花き関係生育調節剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [作型; 目的] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量L>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
1. KUH-833F (L) フロアブル剤 (ヒビフルフロアブル) ブロンキシジン・オンカルシウム塩 1% [クマヤ化学工業]	ストック	適用性 新 規	花き研、 長野野菜花き、 和歌山暖地、 鳥取園試 (4)	[開花調節] ・葉数10~14枚時→その7~10 日後 1000倍(10ppm) <10L/a> 茎葉処理	実 ・ 継	実) [開花促進] ・葉数10~14枚時→その7~10 日後の2回散布 10ppm(1000倍) <10L/a> 茎葉処理. 継) 効果の確認.

F. 花き関係生育調節剤 つづき

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [作型; 目的] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量L>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
2. PP-333 70ア'ル剤 (ぶ'ンザ'イ) ハ'クロ'トラ'ソ'-ル 2% [武田薬品工業]	ハ'ンジ'-	適用性 継 続	花き研, 兵庫淡路, 千葉花植木(自主) (3)	[施設栽培; 草丈の伸長抑制] ・ 春期 伸長時 1000倍(20ppm) <10ml/株> 茎葉処理	実	実) [草丈の伸長抑制] ・ 春期 伸長時 1000倍 <10ml/株> 茎葉処理. 注) 処理時の草姿が維持され るため、処理時期に注意す る。

G. 平成12年度 春夏作分 花き関係生育調節剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [作型; 目的] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量L>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
1. OKY-500 液剤 (アルムク'リン) ・ 12種類生葉抽出 物 3.5% [オキ]	キ	適用性 新 規	愛知園研, 福岡園研 (2)	[挿芽時の発根促進、定植後の初 期生育促進、冬至芽の発芽促進] ・ 挿芽時及び7日毎 500, 1000倍<1L/m ² > ・ 定植時及び10日毎 500, 1000倍<1L/m ² > ・ 挿芽時及び7日毎→定植時及 び10日毎 500→500倍, 1000→1000倍 <1L/m ² > ・ 伏せ込み後(掻ぎ芽挿)及び 10日毎 500, 1000倍<1L/m ² >	継	・ 前回判定済.
2. SB-714 乳剤 (ネモール) ・ シ'クロジ'イソ'ロビ'ル エ-テル 80% [エス'イー'エス'イ'オテック]	キ	適用性 新 規	千葉花植木, (1)	[挿し木後の発根促進] ・ 挿し木時 1000, 2000, 3000倍 浸漬処理(3時間)	継	・ 前回判定済.

財団法人 日本植物調節剤研究協会
東京都台東区台東1丁目26番6号
電話 東京(03)3832-4188 (代)

編集人 日本植物調節剤研究協会 会長 小 林 仁
発行人 植 調 編 集 印 刷 事 務 所 広 田 伸 七

東京都台東区台東1-26-6 全国農村教育協会
発行所 植 調 編 集 印 刷 事 務 所
電話 東京(03)3833-1821番(代)
印刷所 新 成 印 刷 (有)

平成13年8月発行
植調第35巻第5号

定価420円(送料270円)
(本体400円, 消費税20円)